

一般財団法人素形材センター会長賞

受賞者名

開発代表者	大垣精工株式会社	鄭	日権殿
共同開発者	大垣精工株式会社	谷	清和殿
	大垣精工株式会社	日比	庸之殿
	大垣精工株式会社	小森	二郎殿
	大垣精工株式会社	藤原	聖波殿
	大垣精工株式会社	劉	賢相殿

開発技術名

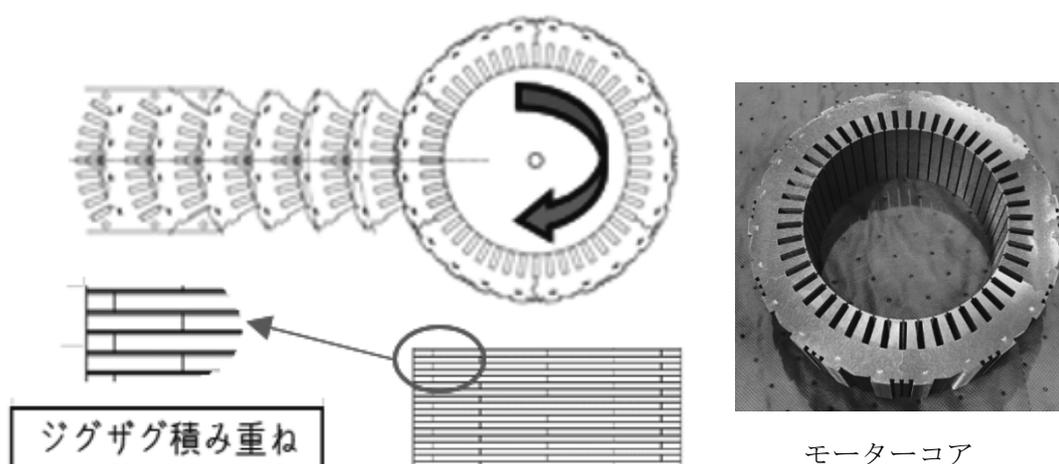
分割打抜きと交互転積によるモーターコア製造技術の開発

開発技術の概要

電動化向け駆動用モーターコアの原材料の歩留りを大幅に向上させ、省資源を実現する目的で本開発を実施した。

本開発技術は薄いセグメント単板が連続的に回転しながら連結され、また各層をジグザグ式に重ねて相互交互積層積みにすることで、金型内で直ちに一体円形のコアが完成される。更に均一な角度で回転させることで、緻密な密接バランスに優れたものとなっている。したがって、コア製品の重要品質要素である真円度、同心度、直角度、平行度などの幾何公差に優れている。その結果、材料の収率を画期的に向上させることができ、これにより材料歩留りは**65%**になり、従来技術の**2倍**を超える優れた効果を見せている。

この成果は上記の BEV、HV、PHEV、FCEV などのすべての電動化車種の駆動モーターに幅広く適用できる技術であり、世界電動化の駆動モーター市場の需要において幅広い普及が期待できる。



開発技術の概念図